

令和2年第48回 グループホームまみや地域運営推進会議 議事録

会議日時	7月27日 金曜日		時間 13:30 ~ 14:30					
場所	グループホームまみやリビング							
議題	1、グループホームまみや入居者の現状 2、ヒヤリハット、事故報告 3、防災訓練に付いての報告 4、その他							
出席者	町職員 1名 地域住民代表 2名 民生委員 1名 間宮区副区長 1名 ご利用者様ご家族 1名 職員 4名							
ご利用者の状況	1 ユニット						合計	
	男性	2名		平均年齢		89,5歳	男性	2名
	女性	6名		平均年齢		89,0歳	女性	6名
							年齢	89,1歳
	介護区分の分布	要支援2 0名	要介護1 4名	要介護2 1名	要介護3 1名	要介護4 2名	要介護5 0名	平均介護度 2,1
空室1室有								
<p>【ヒヤリハット・事故報告】 ヒヤリ10件 事故4件 情報提供票により報告する</p> <p>事故報告に付いての質疑応答</p> <p>ご家族: 単独外出の2件の事故報告の方は一緒の方ですか。玄関の鍵は普段かけていないのですか。本人が入り出る部屋の音を変えたりとか、玄関の出入りに対し、特別に大きな音が出る様にするとかは出来ませんか。</p> <p>GH: 普段はかけてはいません。玄関の出入りに対してはセンサー音を大きくする対応はしています。施錠は拘束になる事を説明。入居して間もない頃より単独外出する事はありました。短期記憶がなく、職員と外に出掛けても覚えていない。認知症の進行もあり、主治医に服薬の相談もしたが、リスクも有り思ったような効果が得られない状態です。毎日のように外に行かれる行動見受けられるが、朝食前に外に出掛ける事はなかった。人手が無い時間帯で、生活応援者が出入りする時間帯でもあり、玄関のチャイム音はしたが、生活応援者が出入りしたものだと思込み玄関に確認しに行かなかった事も今回の事故の原因の1つです。他のグループホームで単独外出者に対して対策を採っている事があれば教えてほしいです。</p> <p>福祉課: 他のグループホームでも施錠をしている所は有ります。大きな事故に繋がらない様に本人の安全を考慮へ対策をとるようにしてください。</p> <p>GH: 本人の行きたい行動を制限するのではなく、本人の安全を考える。又、職員も行動の見守り、把握が出来ると言う事を、常に意識してその都度話し合い、対応して行きたいと思えます。</p>								
<p>【防災訓練に付いての報告】</p> <p>スプリンクラーに付いての説明。モーターが回ってはいは焼きついてしまい火災に繋がる為止め方の再確認。(いざと言う時に職員が対応出来る様に) 排出訓練。3人で支える方法。おんぶ紐の代わりに手近にある物で対応。(リュックサック使用) 応急処置をしてからの搬送の仕方(水害の場合) 右大腿骨骨折の場合の対応搬送の仕方を、実際に体験してみる。(右手首、腰の所を固定) 痛みでショック死する人も中にはいる。</p> <p>* 山岳救助会員は、出来るだけ楽に救助。手を掛けるな。スライドを使用し説明する。</p> <p>会社全体で防災委員を中心に、防災用の備蓄品、災害時用衛生物品等の検討を行っている。</p>								

【その他】 コロナウイルス感染症に対し施設、地域等の現状

GH: 感染症予防の為、ホーム内の消毒の徹底。職員、入居者様のバイタル測定、室内換気等徹底して行っている。又外部業者等の入設制限、玄関先での面会制限等も実施しているが、今後の方向性がまだまだ見えない。

民生委員: 活動は出来ていない。 間宮区副区長: 区としては現状大きな行事は中止。6月にやっと組長会議を行えないた。

地域住民代表: ボランティア活動は、9月迄は中止。8月の後半今後どうして行くのか検討する予定。

福祉課: 函南町は現在コロナウイルス感染の方はいません。

次回予定

令和2年 9月25日(金) 時間13:30

# 防災訓練報告

令和2年4月6日

記 藤巻郁雄

都合で午前中1時間の訓練になってしまったが、消防設備、主に発電機とスプリンクラー設備の操作方法の説明、訓練と搬出訓練を実施した

## 消防施設操作訓練

以前の訓練で何回か実施した訓練内容だったが、反復訓練し。理解を深めるようスプリンクラー設備の操作訓練、と新たに購入された発電機の操作を訓練しました

1 発電機 エンジンで発電する機械だが、かなり大きく重たいしタイヤと一輪車のような取手が付いているので女性職員でも移動することができた。始動はセルモーターがあるので簡単だが、今回はバッテリー上がりを想定し主導でエンジンを掛ける事も訓練しました。

2 スプリンクラー設備はモーターが長時間、空回りすると過熱し破損する事もある。以前モーターの過熱が原因で出火した事例も有ると消防士から聞いたこともある。スプリンクラーが作動した時は本当に出火しているのか。誤動作なのかを速やかに確認し、出荷がない時は、水漏れが無いかを確認する、鎮火した時や誤動作の場合は。警報装置・モーターのスイッチを切る必要がある。またモーターのスイッチは屋外の貯水タンクの下にあるので事前に理解しておかないと。停止させることは難しい。

## 搬出訓練

前回（元年10/3）は地震や暴風雨で散乱した室内を想定し担架による搬出訓練を実施した。

- 1 物干し竿 毛布 上着を利用した簡易担架の制作法の訓練
- 2 上着を着用したまま竿を持ち袖を竿に通して素早く担架を作る方法の訓練  
毛布を正しく織り込めば体重で、できる摩擦力で縛らなくても体が落ちないと確認してもらった。
- 3 通路が狭い時でも4人で担架を持つ方法  
(左右の竿をずらして4名が1列に並び担架を持つ)
- 4 シュリングを使った肩掛けの利用法
- 5 毛布にくるんで簡易ストレッチャーを作る方法

## 6 コップとシュリングで肩掛けを毛布に取り付ける方法

(2本のシュリングを使えば毛布を縛って保温もできる)

を訓練した

今回(2年4/65)はやはり室内が散乱した状態。または少し水没した状態を想定しおんぶでの搬出訓練を実施した。

おんぶ紐は身近に有る通勤カバンを利用し(リックサックの用に背負えるタイプの物)左右から補佐してもらるか、杖又はストックを使って安定させる方法を訓練しました。介助者が大勢いる時はロープで確保することもできます。

### 応急処置の訓練

大腿骨頸部骨折。大腿骨転子部骨折を想定し患部の固定の訓練を行いました。

ツツパリ棒とタオルを使用しましたが。固定用の棒が板状でないので、確りした固定は出来ませんでした。必ず骨折部位から上下1関節先まで固定する事を確認してもらいました。